

友朋会理念 『患者さんのために』



「表紙のひと」 看護師長室の皆さん

contents

- | | |
|---------------------|------------------------|
| 1 目次 | 5 朋寿苑紹介 |
| 2 就労移行支援(オリーブ)の紹介 | 6 連携室通信 |
| 3 アートセラピー美術館祭実行委員より | 7 クリニック関連記事 |
| 4 看護部長の挨拶 | 8 理念・診療科の紹介及び診療担当医師一覧表 |



オリーブ カフェ&ギャラリー のご紹介



オリーブ カフェ&ギャラリーは、平成24年2月新病棟1階にオープンしたカフェ&作品展示ギャラリーです。開始当初は、ドリンクとサンドウィッチなどの軽食のみを提供していましたが、皆様のご要望が多かったランチを開始してからは、毎日のように利用される職員も増え、大変好評をいただいています。佐賀のご当地メニューであるシシリアンライスも人気です。元々軽食のみの提供を考えていましたので、大量に調理することができず、数量限定とさせていただきます。ご予約いただければ有難いです。

また、平成24年4月からは障害者自立支援法(現障害者総合支援法)による就労移行支援事業として、主に精神障害を持つ方の就労支援の場も兼ねています。喫茶作業の他、ハローワーク、障害者職業センターなどの外部機関と連携し、求職活動支援、職場見学、実習など、一人ひとりの希望に合わせて、就職に向けた支援にも力を入れています。

オリーブを利用される方は、職員や患者さんだけでなく、外部の方と関わることも多く、コミュニケーションスキルが鍛えられるためか、早期に就職される方が多く、これまで8年程の間に20名(令和2年11月1日現在)の方が一般企業に就職されました。訓練経験がそのまま活かせるファミリーレストランや病院・介護施設の厨房作業などに就かれた方もいますが、ステップアップして行政機関で働いている方もいらっしゃいます。

オリーブは平和(peace)の象徴としても知られています。皆様に心の平和、安らぎを与える場となるよう、スタッフ、利用者一同、心を込めてサービス致しますので、是非お越しください。

就労支援センター 希望/三根知起



アートセラピー美術館祭実行委員からのお知らせ

令和2年に「アートセラピー美術館祭」は24回目を迎えるはずでしたが、残念なことに新型コロナウイルスの影響により中止となりました。美術館祭の歴史を振り返りますと、平成9年3月に始まった第1回目は「芸術療法美術展」として2週間にわたり開催しました。当院敷地内にあるアートセラピー美術館に展示する作品を一般公募して、嬉野町内の小中学校、当院職員、入院されている患者さんより作品を募り、人気投票を実施しました。入賞者には賞品の贈呈もありました。そして当院の開院記念式典を間に挟んで、絵画・陶芸教室やコンサートを2日間にわたり開催し、最終日には特別講演を行いました。

その後、第6回目(平成15年)より「アートセラピー美術館祭」と名称を改めてからは、内容もその時々の流れに合わせて変更しながら実施を続け、現在は芸術療法の諸技法についての体験ワークショップと懇親会という内容になりました。

この24年間という「アートセラピー美術館祭」の歴史の中で、私たちが変わらず取り組んできたことは、当院の基本方針の一つである芸術療法への情熱ある実践と地域のなかでの当院の役割の確認です。つまり、嬉野という地域に当院がどのような存在意義をもって貢献できるか・求められているかということの模索であったと思います。

来年度の「アートセラピー美術館祭」の実施は今のところ不確定ではありますが、そうした経緯を踏まえ、美術館祭に加えて、今後はアートセラピー美術館の定期的な開館や作品の観覧をメインとしたイベント「アートセラピー美術館展覧会」を開催できるよう、私たちは目下準備中です。詳細な内容については協議中ではありますが、長年芸術療法を実施してきた当院ならではのイベントにしたいと努力しておりますので、是非ご期待ください。

これらのイベントの開催日程につきましては、今後の新型コロナウイルスの動向を見つつ、告知をさせていただく予定です。当院の芸術療法に関するイベントで皆様とお会いできるのを楽しみにしています。



大人の塗り絵の本を見ながらの模写
60歳代 男性 アルツハイマー型認知症



「ジュウタン」
60歳代 男性 統合失調症
想像画



松尾看護部部長 挨拶

令和2年度より看護部部長に就任いたしました。
看護部のスタッフは400人を超える大きな部署です。その看護部の統制を行っていくわけですが、昨年度まで一病棟の師長として勤務をしていた私にとっては、大きな変化となります。心配なことも多々ありますが、いただいた職務をご縁と感謝し日々成長していけるよう、先輩方のご指導を仰ぎながら学び進んでいきたいと思っております。

看護部長となってからも、看護の原点を忘れることなく「看護とは」を考え業務を行ってまいります。

私の看護の原点は近代看護の祖フローレンスナイチンゲールの看護覚え書です。豊かな感性と細やかな配慮で患者様のために身を尽くす事は、友朋会の理念「患者さんのために」に相通ずるものがあり、私の看護の理想とする場所だと感じております。

精神科看護は患者さんの心に寄り添う看護であり、看護の原点であり終着点だとも思っております。看護スタッフそれぞれが自分の看護・介護に真摯に向き合い患者さんの身体回復、社会復帰に向けた退院支援をはじめ、地域で生活される患者さんへも気を配り、地域と連携し日常生活が穏やかに過ごせるように手をさしのべる必要があります、それが、看護ではないかと考えます。

この私の思いを受け止め、ここに集い看護を提供してくれる頼もしいスタッフとともにここに集える患者さんのために精進していきます。

介護老人保健施設

朋寿苑

TEL0954-42-2900・FAX0954-42-2907



医療法人財団 友朋会の介護老人保健施設 朋寿苑では、家庭的な雰囲気と利用者さまの個性尊重を第一に、きめ細かなケアプランにそった介護と多彩な生活機能訓練によって、家族復帰を目指しています。朋寿苑は、毎月いろいろな行事を開催しており、ここでは令和2年5月～令和2年8月に開催しました行事の一部をご紹介します。



アロママッサージ



誕生会のイベントで、アロママッサージを企画し、資格を持つ職員が利用者さまの手のケアを丁寧にいたしました。音楽をかけながら、アロマを使用した空間は会話も弾んだ時間でした。利用者さまも「気持ちよか～」と喜んで頂けたようです。



芳香剤作成

7月のクラフトでは芳香剤を作成して頂きました。保冷剤と造花を使用しましたが、とても可愛く、綺麗に仕上がりました。作成中は「綺麗かね～かわいらしさ～」と職員からの声も聞かれ、その出来栄えに利用者さまも満足され、それぞれのお部屋に飾ってあります。



園芸



園芸ではプランターを準備して、花を植えました。土や花の扱いは利用者さまの方が詳しく、職員が「穴はこれくらいいいですか？」と利用者さまに尋ねると「もう少し深く掘らないといかんよ」と教えて頂く機会となりました。



リハビリ



朋寿苑では、リハビリスタッフが1対1での個別訓練や集団での活動を通して身体機能及び認知機能の回復を目指しています。毎日の関わりの中で利用者さまの変化を見つけ、苑での様子についてご家族にお伝えしています。



地域連携室通信

秋も深まり、朝晩は随分と冷え込むようになりましたが皆様いかがお過ごしでしょうか？
今回は精神保健福祉士についてご紹介します。

精神保健福祉士とは

精神保健福祉士法で位置づけられた国家資格で主に精神面に疾患がある方を支える専門職です。精神科ソーシャルワーカー(PSW)とも呼ばれます。

資格の取得には一般的に保健福祉系の大学、養成所校等において履修、卒業し精神保健福祉士国家試験に合格する事によって精神保健福祉士資格取得となります。

精神保健福祉士は、受診から入院、退院までの相談に応じ、経済的問題、制度の利用、就労支援などを、本人や家族、その他関係機関との連絡調整、助言、指導等を行ってその人らしく日常生活を送る為の援助を行なっています。

また、病院内に限らず、地域やその人の生活全体に目を向け必要な援助や調整等を行っています。

当院では精神科連携室、各病棟、精神科デイケア、就労支援施設、精神科グループホーム、訪問看護等、さまざまな分野で合計18名の精神保健福祉士が勤務しています。

スタッフ同士で情報共有や事例検討などを行い、経験が豊富なスタッフでも経験が少ないスタッフでもより質の高い支援ができるように努めています。

最後に精神科連携室で受ける相談内容の一例を紹介します

- 受診や入院までの流れや手順などについて知りたい。
- 嬉野温泉病院にはどんな施設がある？
- 仕事や日常生活の事で悩んでいる。話を聞いてほしい。
- 利用できる制度やサービスの手続きについて知りたい。

その他、どのような事でも構いませんので気になる事があればご相談ください。

作成者／精神保健福祉士 吉村 佳祐





ものわすれメンタルクリニック

ものわすれメンタルクリニックは、認知症高齢者のトータルケアを実践しています。前回は、診療部門(もの忘れ外来)、デイケア部門(アトリハ)をご紹介させていただきました。今回は、デイサービス・住宅型有料老人ホーム、居宅介護支援事業所を紹介いたします。

デイサービス部門(奏)

正式には、認知症対応型通所介護という名称です。認知症高齢者専用のデイサービスというイメージです。絵画療法・音楽療法を提供しています。デイケアと大きく違うのは、入浴サービスがあることです。個浴でゆっくりと入浴でき好評です。また、定員が12名で手厚いケアを提供できていると自負しています。デイケアと同様、皆様のご利用を心よりお待ちしております。



奏(浴室)



奏(テイルームから見える花壇)

住宅型有料老人ホーム(ゆ〜ほ〜む)

建物の三階に位置し、6室を運用しています。現在、空室はなく4名の方が順番待ちの状態です。希望により、アトリハ・奏を利用されています。アトリハ・奏・ゆ〜ほ〜むの職員は兼務しており、顔馴染みのある職員がケアするため、安心して生活していただけると思います。

居宅介護支援部門(トゥモロウ)

介護保険を利用するためのケアプランを作成する事業所です。主治医が当クリニック・通所サービスがアトリハ・奏、ケアマネジメントが当事業所のトゥモロウをご利用いただきますと、まさに「認知症高齢者のトータルケア」による質の高いサービスが提供できると思います。是非ご検討ください。

友朋会理念 『患者さんのために』

基本方針

- 1 患者さん一人ひとりの立場になって、提供すべき医療を考え、実践する
- 2 在宅での生活を目指した医療・看護・介護・リハビリ・福祉を実践する
- 3 創設時から継続されている退院支援・生活支援・就労支援の更なる充実のために地域包括ケアシステム・地域医療構想の視点を加える
- 4 芸術療法的な治療空間・アメニティーを重視し、芸術療法を治療技法として高める
- 5 医療安全対策・感染予防対策・精神科医療事故防止・防災対策・防火対策など総合安全対策体制を確立する
- 6 地域医療機関との連携や役割分担による医療を実践する
- 7 地域において認知症疾患医療センターを軸にリーダーシップを発揮する
- 8 児童思春期精神医療を実践し、地域の子どもの健やかな成長に寄与する
- 9 安全で質の高いチーム医療を実践し、地域の医療・福祉の向上に貢献する
- 10 医療従事者として自己研鑽に精励する

職業倫理に基づく行動指針

- 1 患者さんの自己決定権を尊重する
- 2 患者さんが自己の情報を知る権利を保障する
- 3 患者さんがセカンドオピニオンを求める権利を保障する
- 4 患者さんに安全で質の高い医療を提供することに最善を尽くす
- 5 患者さんに医療的な説明を十分に行う
- 6 患者さんに治療に関する同意を確実に得る
- 7 患者さんの「基本的人権」を保障する
- 8 患者さんの尊厳を保つ
- 9 患者さんの終末期医療について理解を深め、その実践に努力する
- 10 患者さんの個人情報を守る

外来診療担当医

【診療時間】

午前8時30分から午後5時まで
(第1土曜は午後12時30分まで)
外来診療は予約制になっております。
事前に連絡をお願いいたします。

【休診日】

日祭日、第2・3・4・5土曜
年末年始(12月30日～1月3日)

【診察時間】

当院では待ち時間短縮のため、予約診察とさせていただきます。

急患の場合は随時受け付けます。
新患:原則、月曜日～金曜日までの午前中(予約制)
再来:主治医と個別に日程調整します(完全予約制)

可能な範囲で時間調整は致しますので、まずはご相談下さい。

診療科		月	火	水	木	金	土	備考
精神科	再来	富松 松尾	奥 田中 前田	吉本 中山	中山	三根 菅高 渡邊	予約者のみ	
	新患	午前	吉本 前田	吉本 松尾 渡邊	光吉・田中 菅高・渡邊	奥・松尾 三根・田中	富松 奥 松尾	
		午後	中山	中山	富松		三根	
	ものわずれ、児童思春期、うつ病などの専門外来をご希望の方はスタッフまでご相談ください。							
内科			竹下	岡本	林原		非常勤医師	
泌尿器科		倉富	江原	倉富	江原	倉富	予約者のみ	午後は事前連絡
眼科		崎戸 (13時～)		崎戸 (10時～)		崎戸 (10時～)		(月) 午後 13:00～17:00 (水・金) 午前 10:00～12:30 午後 13:30～17:00

R2.6



医療法人財団 友朋会

〒843-0301
佐賀県嬉野市嬉野町大字下宿乙1919
電話:0954-43-0157
FAX:0954-43-3440
E-mail:info@yuhokai.com
URL:http://www.yuhokai.com/



- 嬉野温泉病院 0954-43-0157
- 認知症疾患医療センター 0954-43-0003
- リハビリセンター「ほほ笑み」 0954-43-0194
- 介護老人保健施設 朋寿苑 0954-42-2900
- 朋寿苑 通所リハビリ 0954-43-0233
- 友朋会介護サービスセンター 0954-20-2531
- グループホーム 千寿荘 0954-43-0157
- 就労支援センター「希望」 0954-43-0249
- 地域連携室 0954-43-0255
- 小規模多機能ホーム「孝心の里」 0954-43-7550
- ものわずれメンタルクリニック 092-534-5151
〒815-0082 福岡市南区大楠2丁目15-28